

# 平成 30 年度事業報告書

公益財団法人全国友の会振興財団

## 第 1 友の会館の設置、管理、運営事業

- (1) 全国各地に友の会館を設置し、管理、運営を行う。友の会が行う生活研究、各種講習会、乳幼児を持つ母親の集まり、幼児、小学生対象の子ども会などを行う活動拠点として友の会館を提供し、その活動強化と地域社会への貢献のために援助した。
- (2) 全国にある 145 棟の建物と塀について、耐震診断に向けて準備を開始した。
- (3) 札幌第二友の家別館は北海道胆振東部地震で被害を受け、取り壊した。

## 第 2 全国友の会が行う活動に対する援助・助成事業 助成金 16,400,000 円

全国友の会は、家庭生活の健全な発達に力をつくし、社会の文化向上に寄与することを目的として、生活研究を行い、それをもって周囲に働きかけた。

以下の全国友の会活動に対し援助、助成を行った。

### (1) 全国友の会大会

平成 29 年度の全国各地の実践の報告と平成 30 年度の全国友の会の諸活動の協議。

平成 30 年度の方針、諸活動についての協議、全国友の会会計報告など。

開催日等 平成 30 年 5 月 15 日 (火) 834 名、16 日 (水) 1,070 名

開催場所 自由学園、日本青年館

### (2) 「早寝早起き朝ごはん」国民運動協議会会員として普及活動

### (3) 生活研究会

健全な家庭生活を営むための家庭経済を主に、食生活（食育を含めて）・衣生活・生活時間・循環型社会を目指しての生活等を中心とした会員相互の研究と実践の報告など。

開催日等 平成 30 年 7 月 17 日 (水)、18 日 (木) 延 516 名

開催場所 明日館講堂、全国友の家

### (4) 全国教育費調べ

全国教育費調べは 5 年に一度行われ、今回で 12 回目。12,473 名の参加

### (5) 全国家計調査

全国友の会の行う家計調査、10,671 名の参加。この調査のまとめをもって全国各地で開催する家事家計講習会（866 か所）などの資料としても活用した。

### (6) 機関紙「友の新聞」を 10 回発行し、友の新聞のアーカイブ化を進めた。

### (7) 全国友の会ホームページのリニューアルのため助成した。

## 第 3 友の会の行う家事家計講習会への助成 助成金 524,911 円

全国で一斉に開催される家事家計講習会のうち、集客数が多く見込まれる会場費の助成を行った。

第4 友の会「U6事業」の助成 助成金 2,500,000 円  
 現代社会の状況を踏まえて、未就学児とその家庭の健全な成長を願い「U6事業」として、各地友の会が自主的に就学前の子どもと小学生、その親に対して生活講習会、親子の集い、講演会などを全国規模で開催した。

第5 全国子ども生活研究会に対し助成 助成金 1,500,000 円  
 2015年から2017年の3年間各地で行ったU6活動の報告と、今後も広く若い家庭へ働きかけるために「子どもの笑顔があふれる社会を願って」のテーマで話し合いを持った。  
 開催日等 平成30年8月29日(水)、30日(木) 290名  
 開催場所 明日館講堂、 全国友の家

第6 友の会東日本大震災復興支援活動に対する助成 助成金 1,267,490 円

第7 社会福祉援助、災害救援 援助金 2,200,000 円  
 社会福祉  
 (1) アジア学院 50万円  
 (2) 志染愛真ホーム 50万円  
 (3) 日本心身障害児協会 50万円  
 災害援助  
 西日本豪雨災害見舞金として義捐金  
 (1) 倉敷市 30万円  
 (2) 宇和島市 20万円  
 (3) 八幡浜市・大洲市 各 10万円

第8 維持会員の異動状況

	期首	期末	増減
維持会員	17,514人	16,910人	-604人